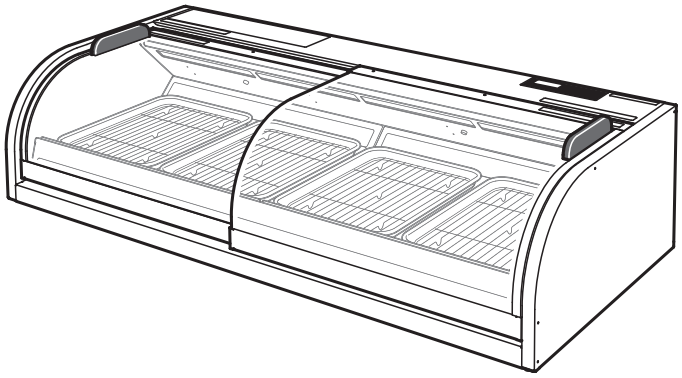
取扱説明書

セルフホットショーケース

SCS90H



目　次

安全上のご注意 —— 1
各部の名称 —— 3
操作パネルの説明 —— 4
付属品 —— 5
設置方法 —— 6
ドアの脱着方法 —— 7
庫内部品のセット方法 —— 9
使用方法 —— 10
温度設定変更手順 —— 11
お手入れ方法 —— 12
困ったときは —— 15
製品仕様 —— 16
アフターサービスについて —— 17
製品保証規定

日本ヒーター機器株式会社

安全上のご注意

◎ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◎ ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
◎ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

― 安全のために必ずお守りください ―

■ 誤った使いかたをしたときに生じる、危険や損害の程度を区分して説明しています。

⚠ 警告	**死亡または重傷を負う恐れがある**内容です。
⚠ 注意	**軽傷を負うことや財産の損害が発生する恐れがある**内容です。

■ お守りいただく内容の種類を次の区分で説明しています。

⃠	製品の取り扱いにおいて、**してはいけない**内容です。
❗	製品の取り扱いにおいて、**実行しなければならない**内容です。

設置するとき

⚠ 警告	⃠	●**右記のものの近くには絶対に設置をしない** 可燃物 可燃性ガス 揮発性の高いもの ・発火の恐れがあります。
		●**変換プラグのアース線は右記のものには接続しない** ガス管 アンテナ端子 水道管 電話端子 ・感電の恐れがあります。
		●**「交流100ボルト」以外の電圧で使用しない** ・発火や感電の恐れがあります。
		●**延長ケーブルやタコ足配線、他の器具との分岐コンセントは使用しない** ・分岐コンセント部分や電線が異常過熱し、火災の原因になります。
		●**本体に水を掛けたり、水につけたり、水洗いをしない** ・感電や故障の恐れがあります。
		●**電源コードを加工したり、束ねたり、上に物を置いたり、引っぱったりしない** ・発火や感電の恐れがあります。
	❗	●**電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む** ・発火や感電の恐れがあります。
		●**雨水のかからない場所に設置する** ・製品内部に水が入り、感電の恐れがあります。
		●**湿気の少ない場所に設置する** ・湿気が多いと電気配線・コードが劣化して、感電の恐れがあります。
		●**電源コードを踏んだり、引っ掛けたりしない場所に設置する** ・電源コードが破損して、感電の恐れがあります。
⚠ 注意	⃠	●**本体を積み重ねない** ・転倒してケガをする恐れがあります。
	❗	●**運搬は必ず2人で行う** ・1人で行うと本体を落とし、ケガや本体を破損する恐れがあります。
		●**「水平で丈夫な台」の上に置く** ・落下してケガをする恐れがあります。

使用するとき

⚠警告	⃠	●運転中は庫内金属部に直接触れない ・ヤケドをする恐れがあります。
	⃠	●ぬれた手で主電源スイッチを操作しない ・皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。
⚠注意	⃠	●本体の上に物を乗せたり、寄り掛かったりしない ・転倒事故でケガをしたり、製品故障の原因になります。
	⃠	●ドアは勢いよく開け閉めしない ・手や指を挟むなどのケガやドアの破損につながる恐れがあります。
	❗	●庫内に入れる食品の品質保持のために、「先入れ先出し販売」を行う ・品質が劣化する恐れがあります。
	❗	●運転中は、ドアを確実に閉める ・食品衛生上の事故発生の恐れがあります。

お手入れのとき・移動するとき

⚠警告	⃠	●水や洗剤をかけない ・感電の恐れがあります。
	⃠	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・皮膚がぬれていると電気を通しやすくなり、感電の恐れがあります。
	⃠	●電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない ・電源コードが破損して、感電や発火の恐れがあります。
	❗	●お手入れや移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く ・機器に電気が供給されているため、感電の恐れがあります。
	❗	●万一、本体を落としたり破損した場合には、ただちに使用を停止して点検を受ける ・内部の電気配線が破損している場合など、感電や発火の恐れがあります。
⚠注意	⃠	●庫内に食品や専用バット等を入れたまま本体を移動しない ・中の食品や専用バット等が落下して、ケガの恐れがあります。

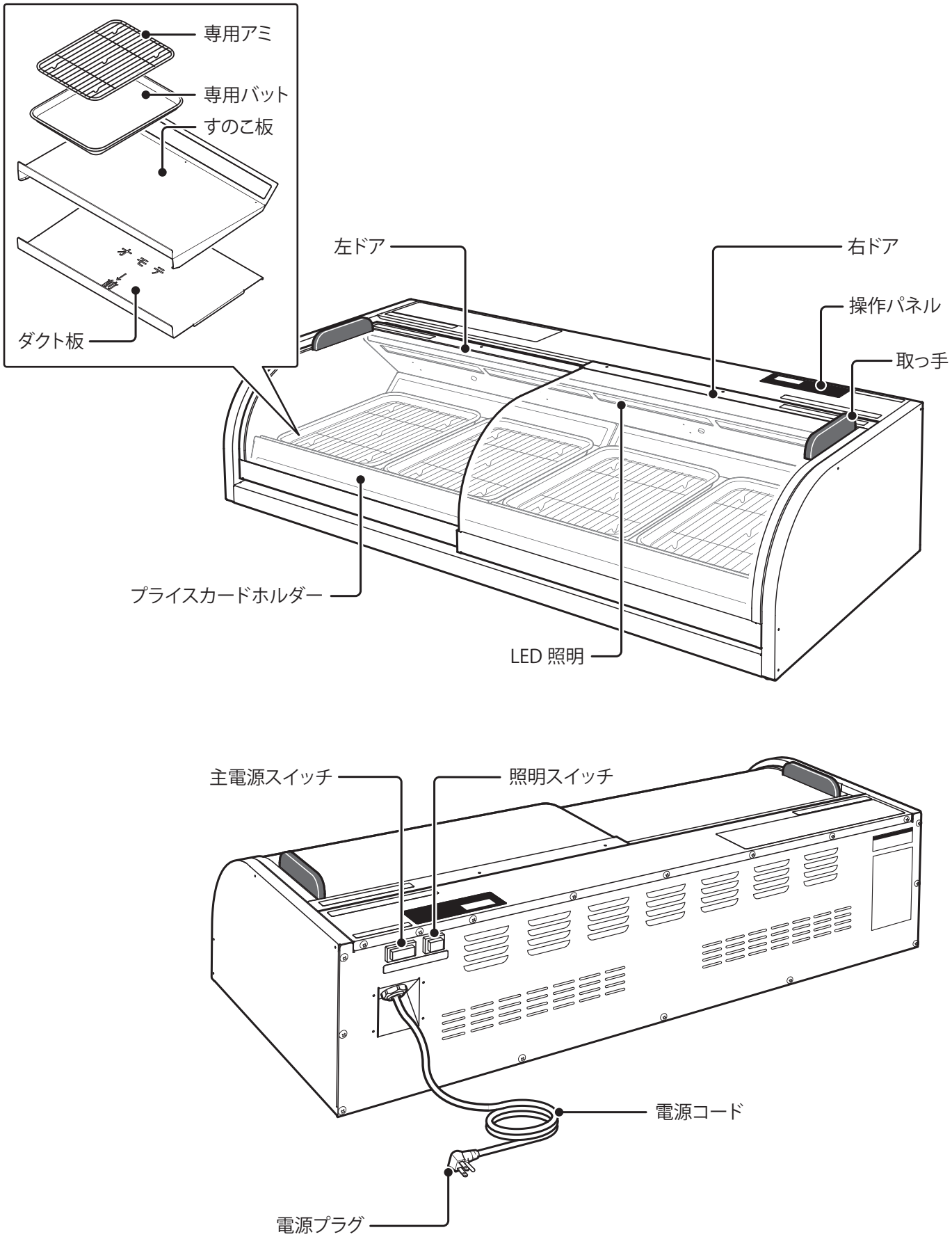
正常に作動しないとき

⚠警告	⃠	●当社指定の修理業者以外は、絶対に分解したり修理は行わない ・発火したり、異常動作してケガの恐れがあります。

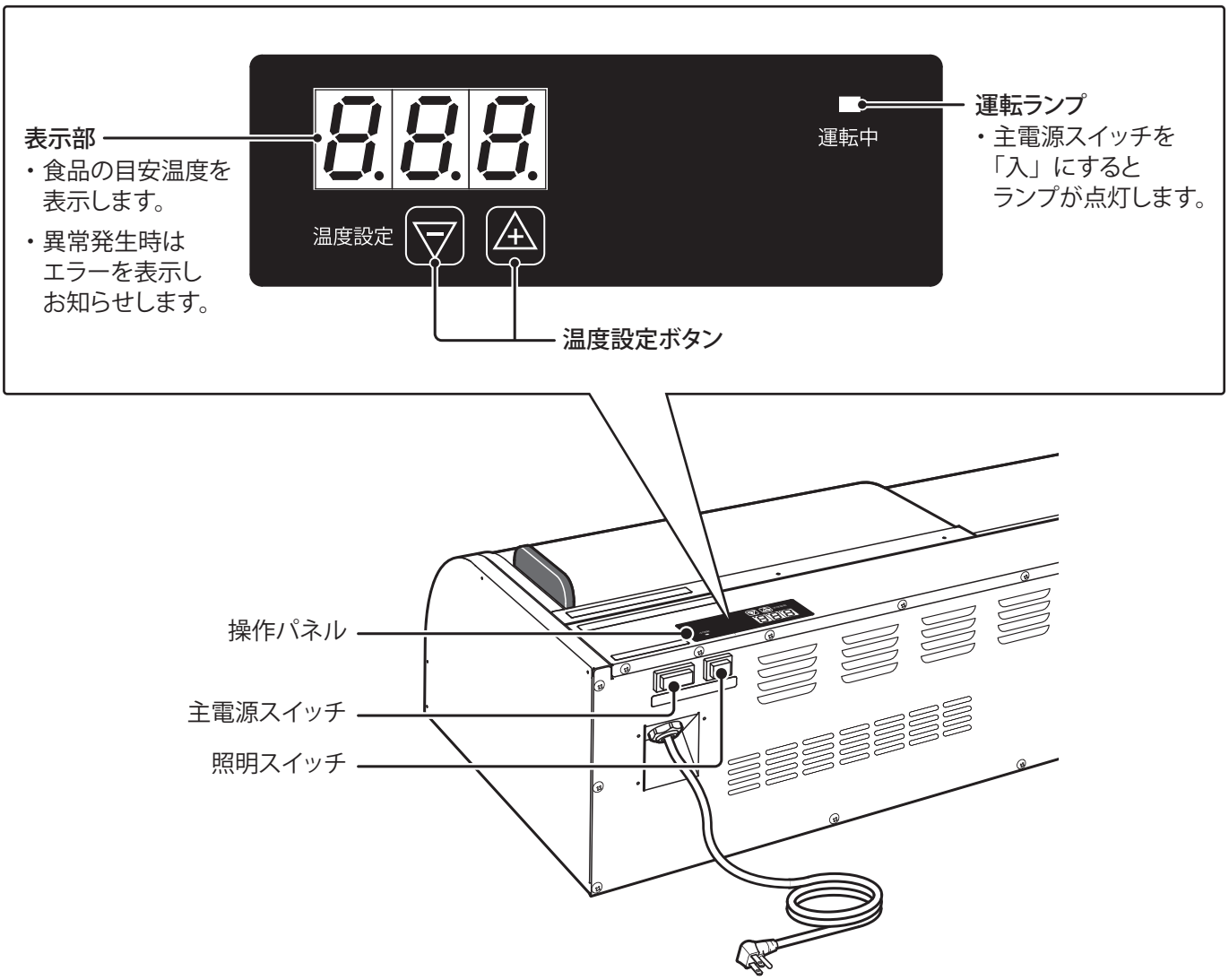
ご使用にならないとき

⚠注意	❗	●湿気の少ないところに保管する ・電気配線・コードが劣化して、再度ご使用される際に感電の恐れがあります。

各部の名称

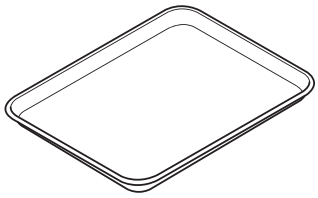
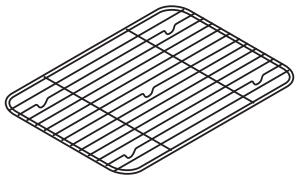
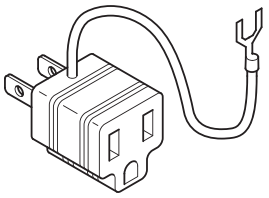

専用アミ
専用バット
すのこ板
ダクト板
左ドア
右ドア
操作パネル
取っ手
プライスカードホルダー
LED 照明
主電源スイッチ
照明スイッチ
電源コード
電源プラグ

操作パネルの説明


表示部
・食品の目安温度を表示します。
・異常発生時はエラーを表示しお知らせします。
温度設定
運転中
運転ランプ
・主電源スイッチを「入」にするとランプが点灯します。
温度設定ボタン
操作パネル
主電源スイッチ
照明スイッチ

付属品

■ 次の付属品が揃っていることを確認してください。

専用バット	専用アミ	変換プラグ
 ［4枚］	 ［4枚］	 ［1ヶ］

※付属品は本体に同梱しております。

設置方法

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく設置してください。

1 開梱し、付属品の確認をする

●付属品の数を確認します。

注意 庫内で使用する付属品は、使用前に洗ってからご使用ください。

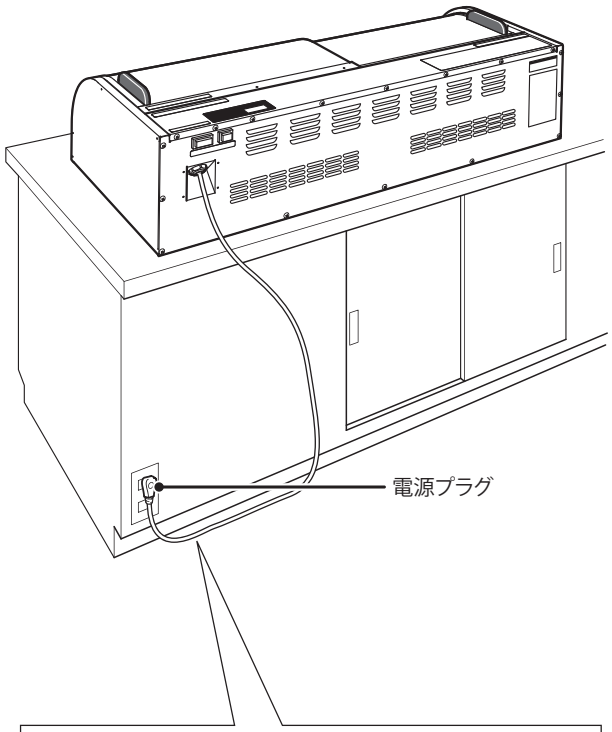
2 水平で丈夫な台の上に本体を設置する

注意
- 必ず2人以上で行ってください。
- 指などを挟まないようにしてください。
- 本体を移動するときに取っ手を持って移動しないでください。
- 本体背面は壁から3cm以上離してください。

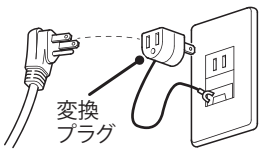
次の場所には設置しないでください。
- 高温多湿な場所
- エアコンの風が強くあたる場所

3 電源プラグをコンセントに差し込む

注意
- 他の製品とコンセントを共用しないでください。消費電力オーバーにより、ブレーカーが作動する可能性があります。
- 電源プラグは、アース付きの3Pタイプです。コンセントが3P対応でない場合、付属の変換プラグをご使用ください。
- 電源コードは、踏んだり・引っ掛けたりしないように注意してください。



コンセントが 3P 対応でない場合



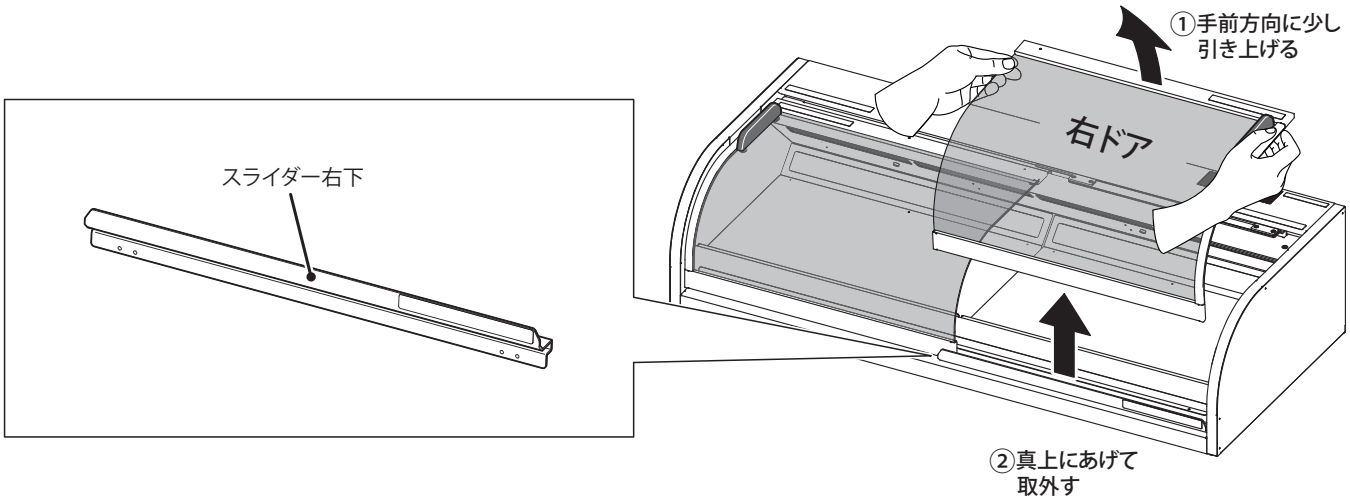
●変換プラグのアース線は、コンセントのアース端子に接続してください。

ドアの脱着方法

■ お手入れなどでドアを脱着するときは、以下の手順で行ってください。

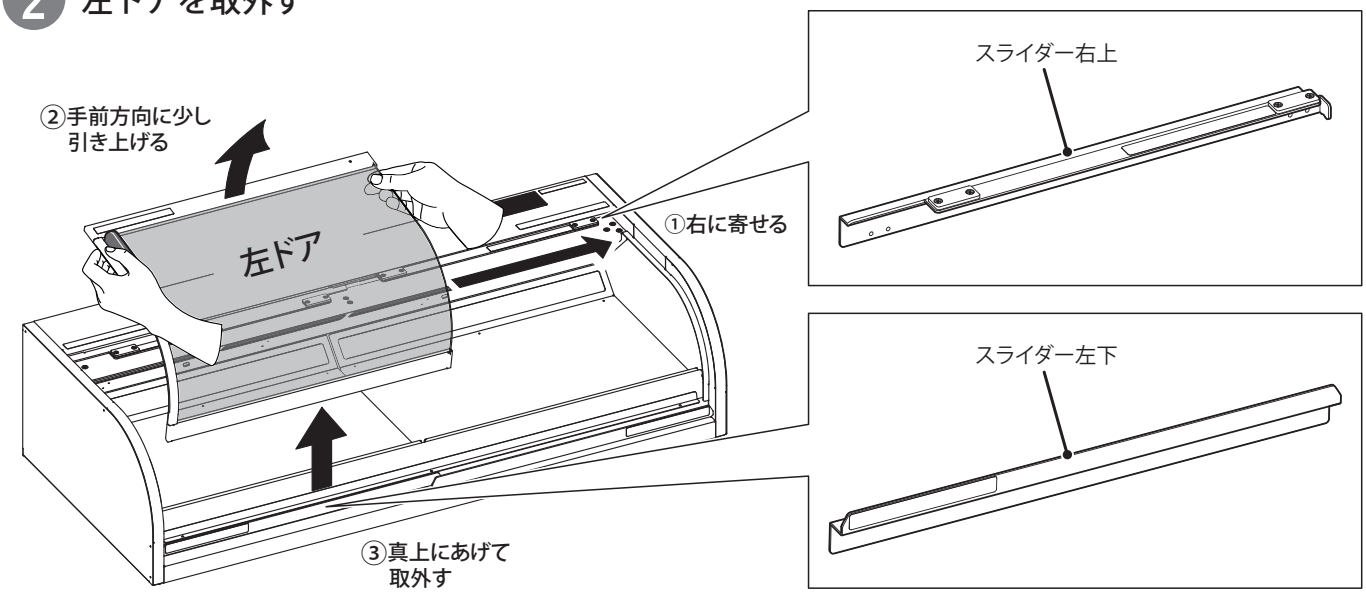
ドアの取外し

1 右ドアを取外す



①右ドアのガラス上部の両端を持ち、手前に少し引き上げるとドアを保持しているマグネットから外れます。
②そのまま真上に持ち上げると右ドアがスライダー右下から外れます。

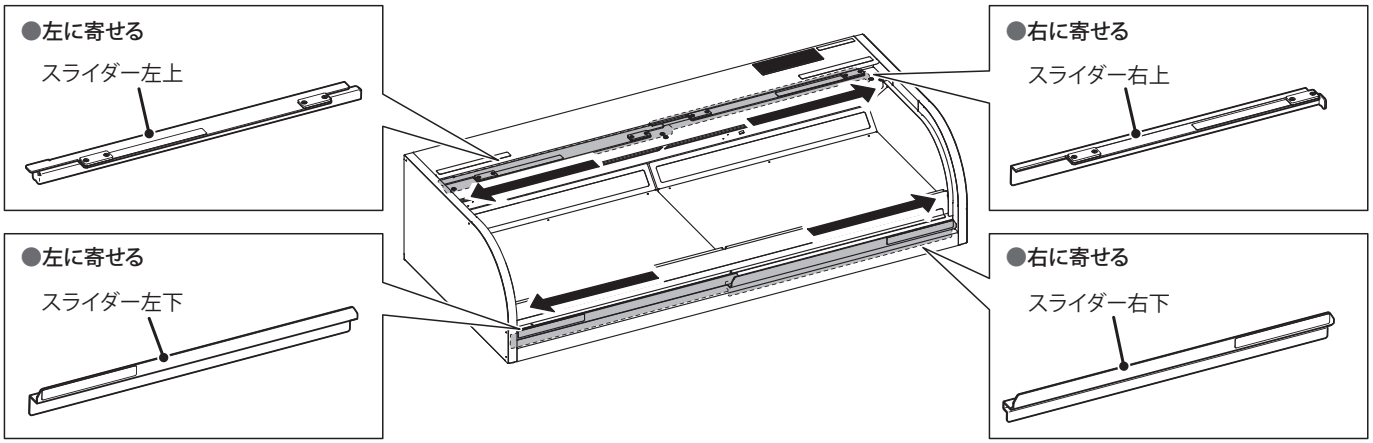
2 左ドアを取外す



①スライダー右上が左ドアに重なっていないことを確認し、重なっている場合はスライダー右上を右に寄せます。
②左ドアのガラス上部の両端を持ち、手前に少し引き上げるとドアを保持しているマグネットから外れます。
③そのまま真上に持ち上げると左ドアがスライダー左下から外れます。

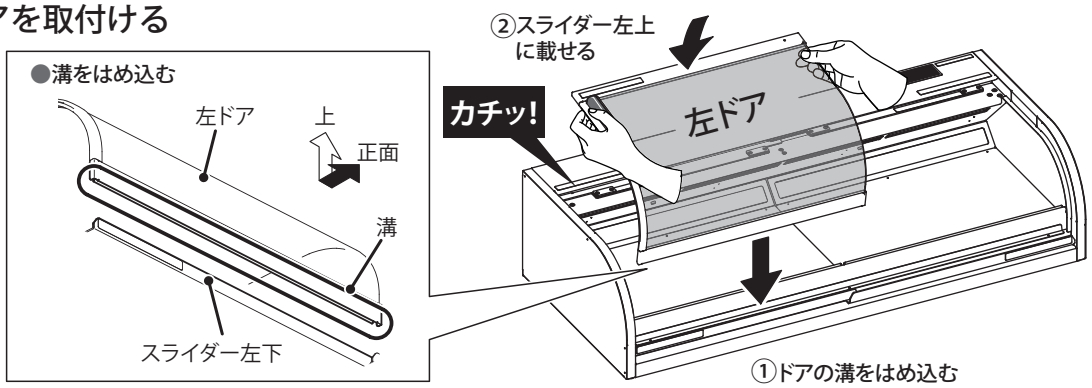
ドアの取付け

1 取付け前にスライダーを左右に寄せる



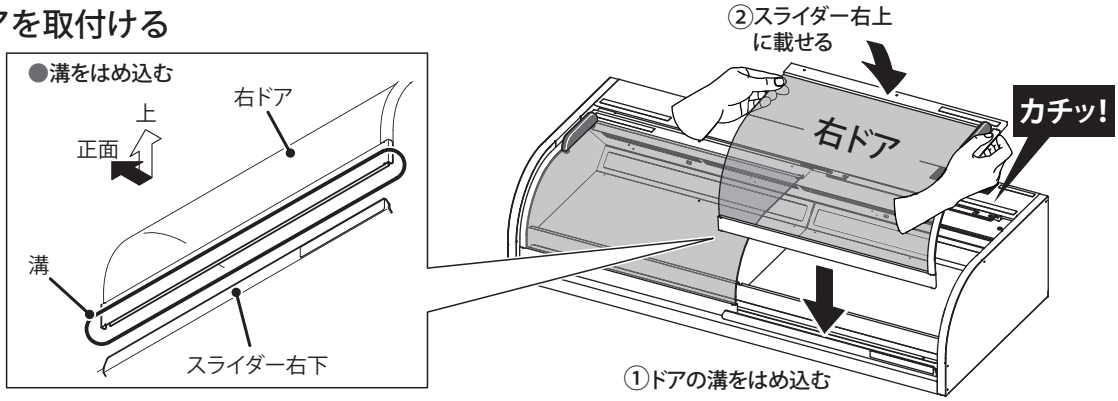
●スライダー左上と左下を左に、スライダー右上と右下を右に寄せておきます。

2 左ドアを取付ける



①左ドア下側にある溝を、スライダー左下にはめ込みます。
②左ドア上部をスライダー左上に載せ前後に動かすと、「カチッ」と音がしてマグネットで固定されます。

3 右ドアを取付ける



①②左ドアと同様に取付けてください。

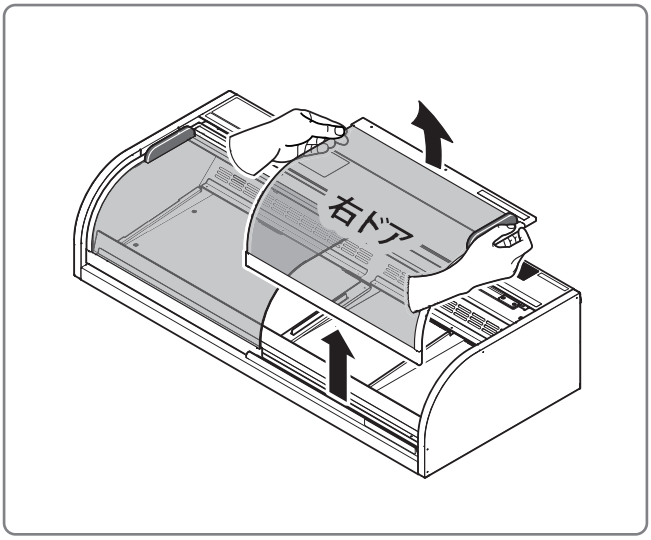
■ 動作確認

左右のドアがスムーズにスライドすることを確認してください。

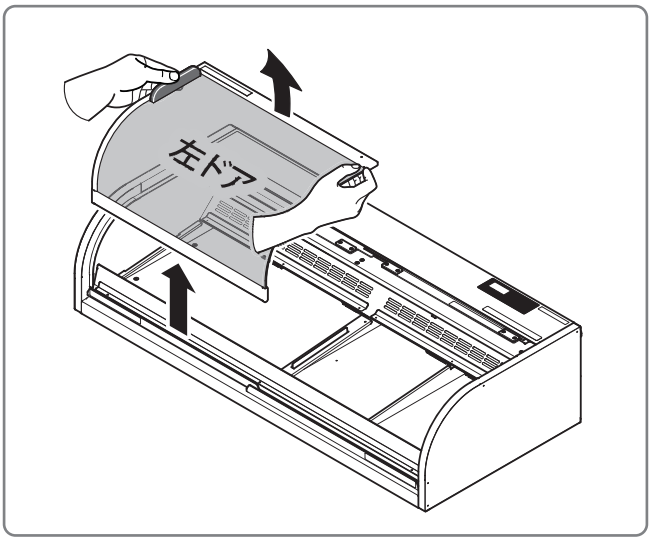
庫内部品のセット方法

■ドアの脱着方法の詳細は、P7～P8を参照してください。

1 右ドアを外す



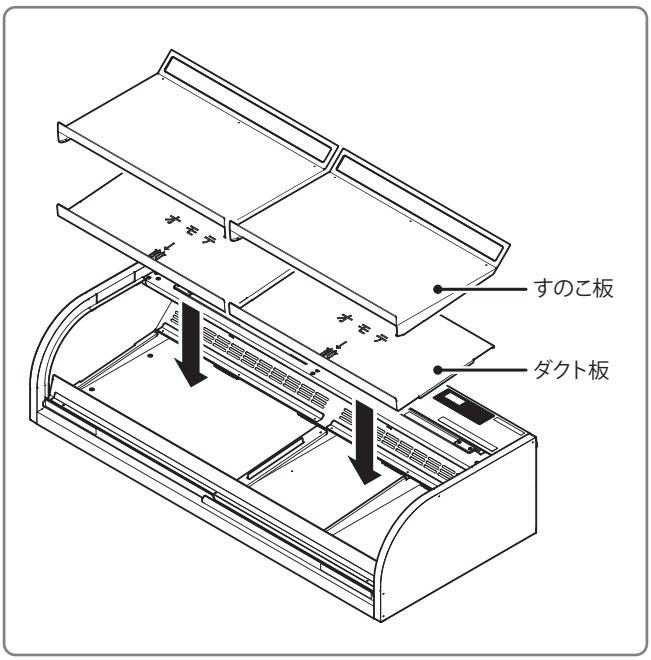
2 左ドアを外す



3 ダクト板・すのこ板を袋から取り出す

4 ダクト板・すのこ板をセットする

注意 右図のように正しくセットができていない場合、設定温度まで上がらない可能性があります。



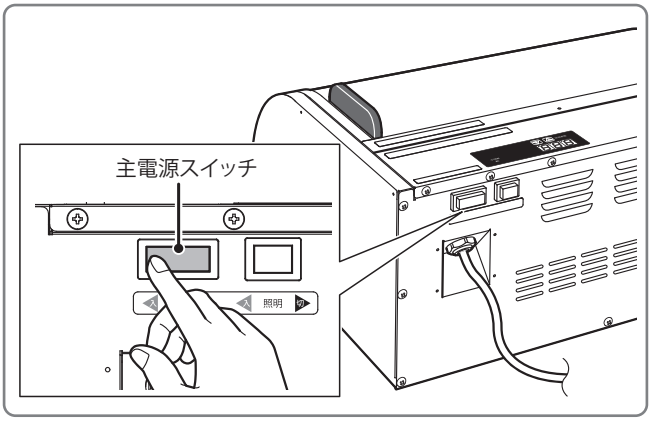
5 左右ドアを取付ける

使用方法

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく使用してください。

1 主電源スイッチを「入」にする

●運転ランプが点灯し、加温が始まります。

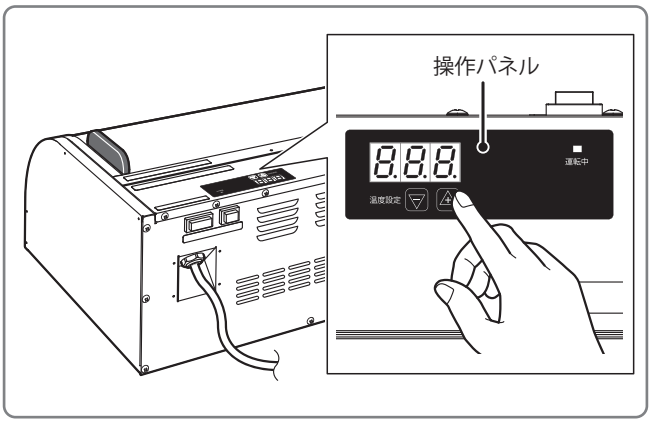


2 温度の設定を行う

●設定温度の変更はP11の「温度設定変更手順」を参照してください。

※工場出荷時の設定温度は65℃です。

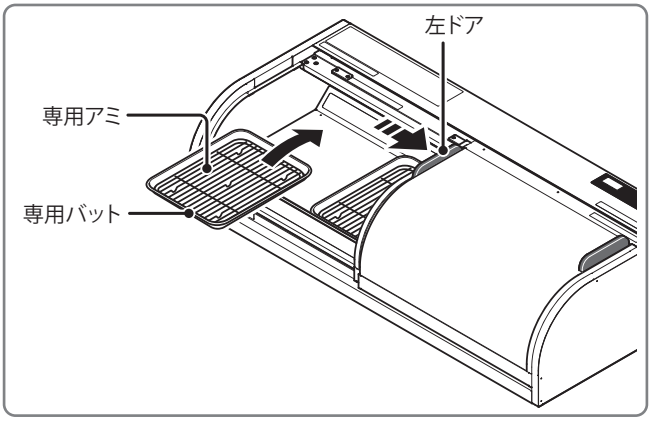
●庫内温度が設定温度になるまで待ちます。
（設定温度が65℃の場合、約60分程度かかります）



3 ドアをゆっくりと開けて、庫内に専用バット・専用アミを並べる

注意 庫内金属部は大変熱くなっておりますので、直接触れないでください。ヤケドをする恐れがあります。

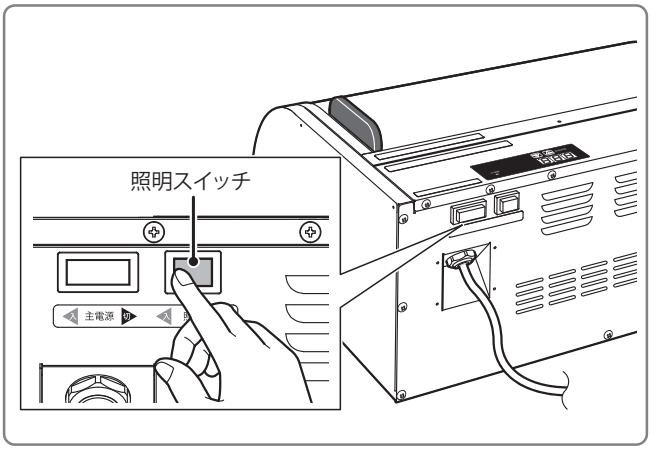
●右ドア側も同様に行ってください。



4 庫内温度が設定温度に到達したことを確認し、商品を陳列する

5 ドアをしっかりと閉め、照明スイッチを「入」にする

注意
- ドアは確実に閉めてください。商品の品質劣化の原因となります。
- 商品補充はお客様がいないことを確認してから行ってください。
  商品補充中にお客様がドアを操作すると、手を挟むなどケガをする恐れがあります。
- 庫内金属部は大変熱くなっておりますので、誤って手が触れないよう、十分注意してください。

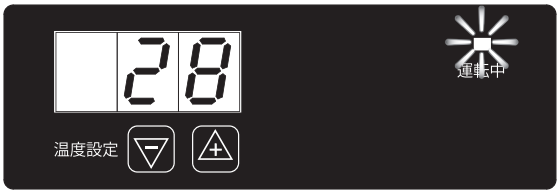


温度設定変更手順

■「安全上のご注意」を必ず守っていただき、正しく使用してください。

1 主電源スイッチを「入」にする

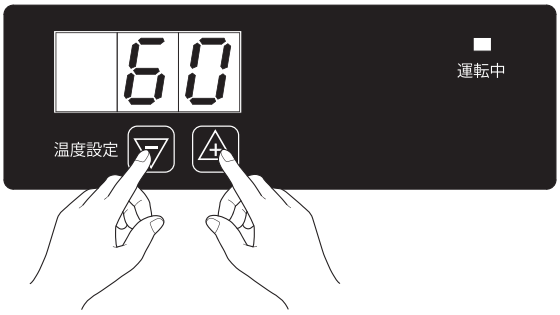
●現在の温度が表示されます。



2 ▽ △ を３秒間同時に押す

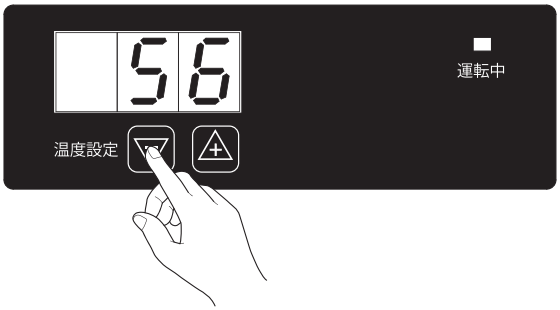
●“ピッ”と音が鳴り、現在の設定温度が表示されます。

注意
- 現在の設定温度が表示された後、▽ △ ボタンを3秒間押さなければ元の表示に戻ります。
- 戻った場合は再度 ▽ △ を3秒間同時に押して、設定をしてください。

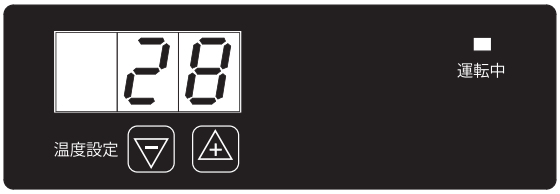


3 ▽ △ を押し、設定温度を変更

●設定可能な温度範囲は50℃～65℃です。



4 変更後3秒で“ピッピッ”と音が鳴り、設定温度が記憶され、現在の温度表示に戻る



■ 設定温度について

本製品の設定温度は、庫内に陳列される食品の目安温度を表示しております。
陳列する食品により、その温度は前後する事をご了承願います。

お手入れ方法

■「安全上のご注意」を必ず守ってください。また、次の手順にそって毎日お手入れを行ってください。

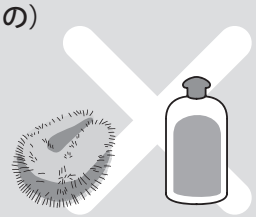
「使用できる」お手入れ用品

- 中性洗剤
- 柔らかい布



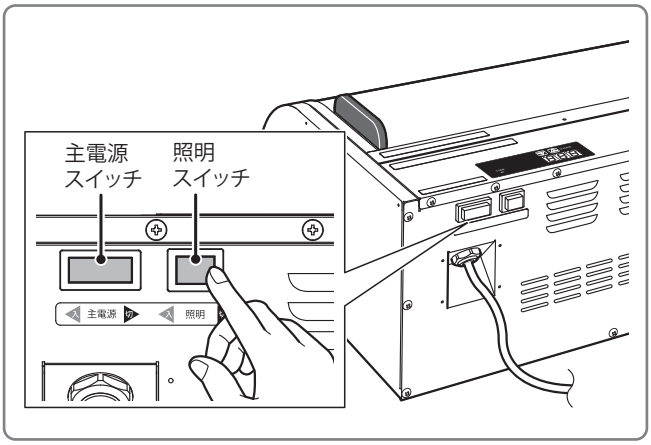
「使用してはいけない」お手入れ用品

- 酸性・アルカリ性の洗剤・洗浄剤・漂白剤
  （表面の変色・シミの原因）
- クレンザー・みがき粉（粉末、研磨力の強いもの）
  （研磨剤によるキズの原因）
- 塩酸・クエン酸、シンナーなど
  （表面の変色・シミの原因）
- アルミ付きのスポンジ、メラミン系スポンジ、ナイロン・金属のたわし
  （表面を傷める原因）



パーツの清掃

1 照明スイッチと主電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く

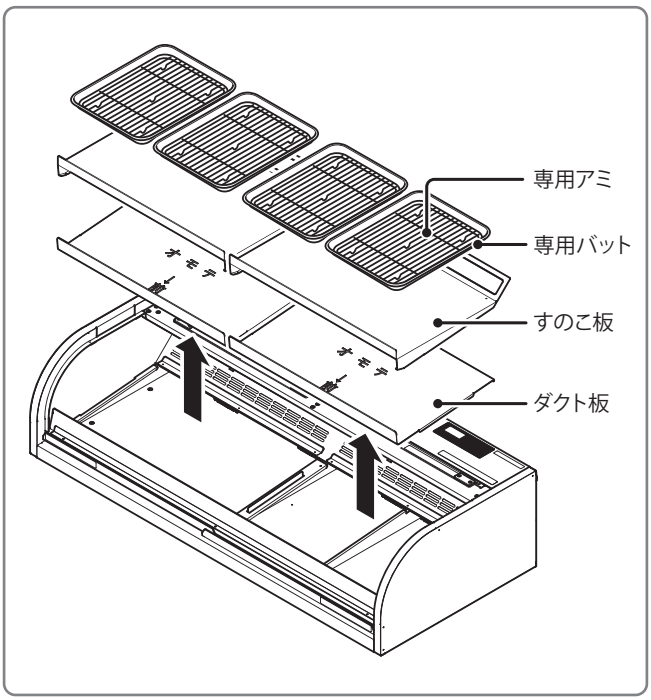


2 ドアの脱着方法の手順に沿って、ドアを外す

- ドアの脱着方法はP7～P8を参照してください。

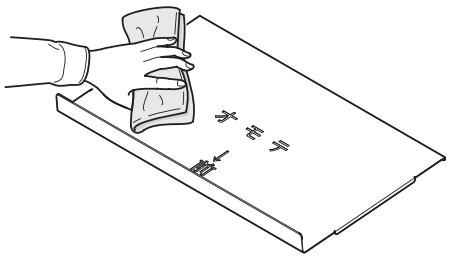
3 庫内から専用アミ・専用バット・すのこ板・ダクト板を取り出す

注意 パーツ類を取り出す際には、庫内が十分に冷めていることを確認してから行ってください。ヤケドをする恐れがあります。



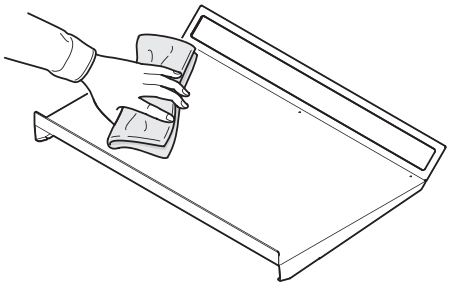
4 ダクト板を清掃する

●中性洗剤・スポンジ等で洗浄し、よくすすいだ後、乾いた布で水分を十分に拭き取り、乾かしてください。



5 すのこ板を清掃する

●中性洗剤・スポンジ等で洗浄し、よくすすいだ後、乾いた布で水分を十分に拭き取り、乾かしてください。

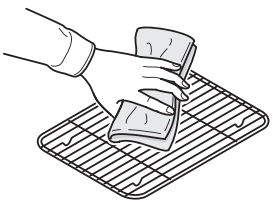


6 各パーツを洗浄する

●中性洗剤・スポンジ等で洗浄し、よくすすいだ後、乾いた布で水分を十分に拭き取り、乾かしてください。



専用バット



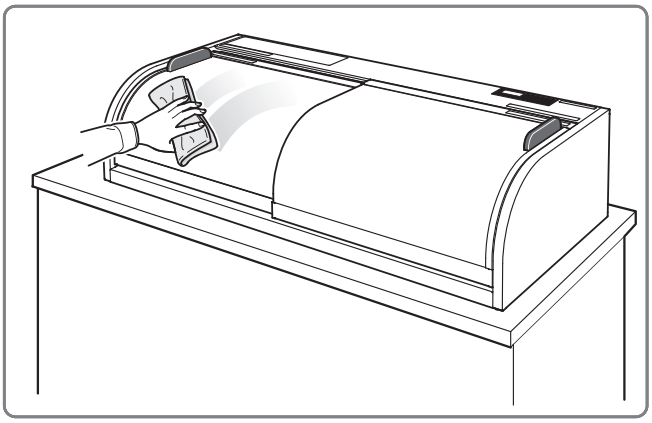
専用アミ

本体の清掃

1 外装を清掃する

●よく絞った柔らかい布で拭いてください。

注意 スイッチや操作パネル、またその周辺にスプレー等は使わないでください。
故障する恐れがあります。

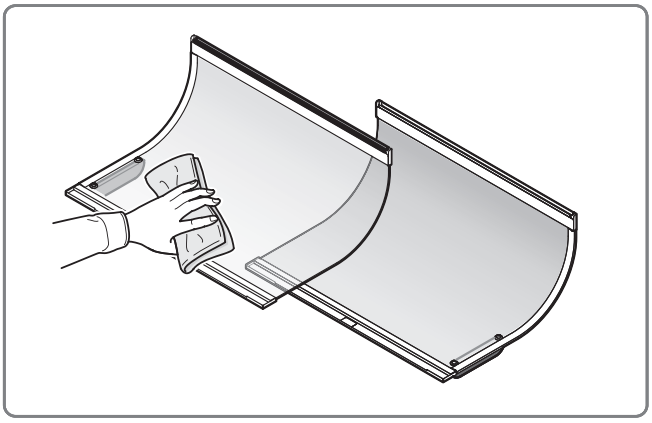


2 ドアを清掃する

●よく絞った柔らかい布で拭いてください。

※油汚れがひどい場合は、アルコールを染み込ませた布で拭いてください。

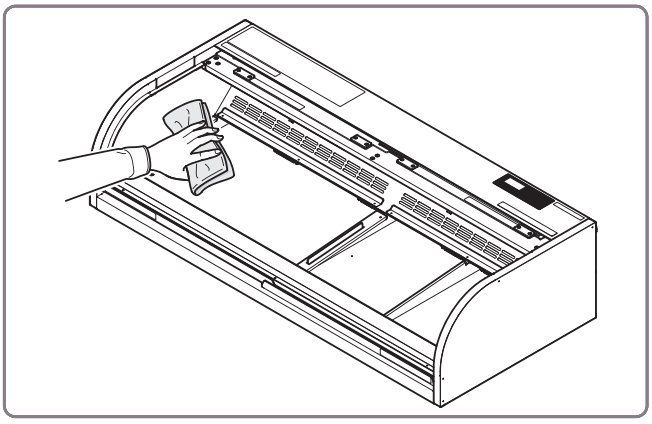
注意 大変熱くなっておりますので、十分冷めていることを確認してください。ヤケドをする恐れがあります。



3 庫内を清掃する

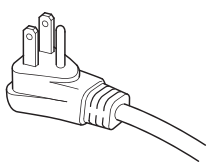
●よく絞った柔らかい布で拭いてください。

注意 庫内は高温になっておりますので、十分冷めていることを確認してください。ヤケドをする恐れがあります。

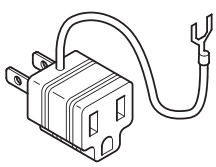


4 プラグを清掃する

●乾いた布でホコリを拭き取ってください。



電源プラグ



変換プラグ

困ったときは

■ 修理を依頼される前に下記の項目をお試しください。
改善されないときは、サービス窓口にお問い合わせください。

症　状	原　因	対処方法	参照ページ
ガラスが割れた	―	主電源スイッチを「切」にし、 電源プラグをコンセントから抜いたあと、 サービス窓口へご連絡ください	–
異臭や煙がでた	―		
本体が焦げ臭い	―		
温まらない	電源プラグがコンセントから外れている	電源プラグをコンセントに差し込んでください	⇒ **6** ページ
	主電源スイッチが「切」になっている	主電源スイッチを「入」にしてください	⇒ **10** ページ
	電気が供給されていない	設置場所のブレーカーの状態等、電気の供給に問題がないか確認してください	–
設定温度まで上がらない	ドアが開いている	ドアを閉めてください	–
	立ち上がり時間が不足している	加温途中です もうしばらくお待ちください	⇒ **10** ページ
	吹きさらしの場所に置いている	外気を遮断するようにしてください	–
	庫内部品が正しくセットされていない	庫内部品を正しくセットしてください	⇒ **9** ページ
照明が点灯しない	LEDランプの寿命、接触不良等	サービス窓口にお問い合わせください	–
電源コードが破損した	主電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いた後、 サービス窓口にお問い合わせください		–

■ 製品に異常が生じた場合、エラー表示でお知らせします。

エラー表示	原　因	対処方法	参照ページ
EF	ファン故障	主電源スイッチを「切」にし、サービス窓口にお問い合わせください	–
E1	温度制御用センサー右故障		
E2	温度制御用センサー左故障		
OH	庫内温度高温異常		

製品仕様

品　　名	セルフホットショーケース
型　　式	SCS90H
外　　寸	W900 × D400 × H231 (mm)　※取っ手部まで含めた高さは254(mm)
質　　量	30 kg（本体のみ）
定　　格	AC100V 50/60Hz 435W
設定可能温度	50～65℃　※使用環境温度 18～27℃
加熱方式	温風循環式（ヒーター420W、DCファン）
照　　明	LED（12W）/ 色温度：2700K
安全装置	温度過昇防止装置（サーモスタット）
電源コードの長さ	2.3 m
材　　質	外　観：ステンレス、強化ガラス
付　属　品	専用バット［4 枚］、専用アミ［4 枚］、変換プラグ

※仕様は、製品の改良のため変更する場合があります。

アフターサービスについて

■ 修理をされる前に

- まず、「困ったときは⇒15ページ」の内容を必ずご確認ください。
- それでも直らないときは、メーカーサービス窓口にご連絡ください。

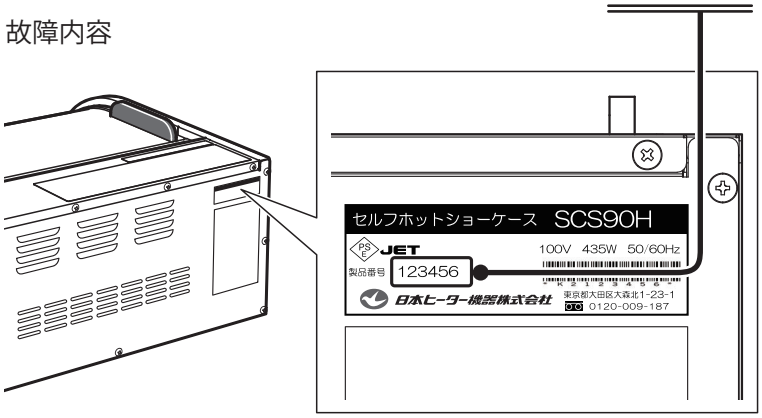
■ 製 品 の 保 証

- 保証期間中は、製品保証規定に従って無償にて修理いたします。
- 保証期間が過ぎている場合は、有償修理とさせていただきます。
- 補修部品の保有期間は、当該機種製造終了後5年間です。

■ 修理依頼のしかた

メーカーサービス窓口に下記事項をお伝えください。

- お名前または事業所名
- 型　　式：**SCS90H**
- 製品番号（前面右下側の製品銘板に記載されている6ケタの数字）
- 故障内容



メーカーサービス窓口

日本ヒーター機器株式会社
〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル
顧客サービス課

フリーダイヤル
0120-009-187　FAX 03-3768-8222
（年中無休）

MEMO

製品保証規定

品　名	セルフホットショーケース
型　式	SCS90H

1. 保証期間：納品日より1年間

2. 製品が保証期間内に故障した場合、無償修理をいたします。

3. 保証期間中でも次の場合は有償修理となります。

1）不適当な取り扱いによる故障または損傷の場合

2）故障の原因が、本製品以外の他の機器による場合

3）天災地変、異常電圧等による故障、損傷の場合

4）当社指定のサービスマン以外の方が修理された場合

5）製品・部品に改造が施されている場合

4. 本規定は日本国内のみ有効です。

日本ヒーター機器株式会社
〒143-0016 東京都大田区大森北1-23-1 NETビル